議案第１１０号

指定管理者の指定について

小田原市総合文化体育館・小田原アリーナ、城山陸上競技場、小田原テニスガーデン及び小峰庭球場の指定管理者の選定について

１　施設の概要

(1) 施　設　名　　小田原市総合文化体育館・小田原アリーナ

所　在　地　　小田原市中曽根２６３番地

開 設 年 月　　平成９年１月

設 置 目 的　　スポーツ及びレクリエーション並びに文化の振興を図るため

(2) 施　設　名　　城山陸上競技場

所　在　地　　小田原市城山二丁目２９番１号

開 設 年 月　　昭和３０年１０月

設 置 目 的　　市民の体育の向上を図り、併せて小田原市都市公園の効用を全うするため

(3) 施　設　名　　小田原テニスガーデン

所　在　地　　小田原市蓮正寺８３番地の１

開 設 年 月　　平成９年８月

設 置 目 的　　スポーツ及びレクリエーションの振興を図るため

(4) 施　設　名　　小峰庭球場

所　在　地　　小田原市城山三丁目３０番２２号

開 設 年 月　　平成元年５月

設 置 目 的　　市民の体育の向上を図り、併せて小田原市都市公園の効用を全うするため

２　指定管理者が行う業務

(1) 施設の使用許可に関すること。

(2) 施設の維持管理に関すること。

(3) 施設における行事の企画及び実施に関すること。

(4) その他市長が必要と認める業務

３　指定期間

令和９年４月１日から令和１４年３月３１日まで

4　選定までの経過

指定候補者選定委員会第１回会議 （募集方法及び内容の確認）	令和８年６月２３日
募集要項配布	令和８年７月１日
現地説明会	令和８年７月１７日
質問受付期間	令和８年７月２７日～８月５日
申請受付期間	令和８年８月１７日～８月３１日
指定候補者選定委員会第２回会議 （申請団体のプレゼンテーション、質疑応答、採点及び選定）	令和８年１０月１４日

5　申請状況

団体名	所在地	主な事業内容
小田原未来共創事業体	東京都品川区東品川四丁目１０番１号	コナミスポーツ株式会社：スポーツ施設の経営及び運営受託、スポーツ教室、カルチャースクール、託児施設、保育所、有料老人ホームの経営等 株式会社神奈中スポーツデザイン：スポーツクラブ、スポーツ教室の経営等 株式会社キノシタコミュニティ：建物の清掃業務等 株式会社エアー：清掃請負業等 株式会社神奈川新聞社：日刊新聞の取材、編集、制作、発行及び販売等
小田原スポ		株式会社スポーツプラザ報徳：水泳、ダイビング、柔剣道、スキー、体操教室及びスポーツクラブの経営並びに管理運営、建築工事、土木工事、管工事の企画、設計、施工、監理等 株式会社東海ビルメンテナス：ビル清掃及び場

ーツ・文化 運営企業体	小田原市堀之内 ４５８番地	外スタンドの清掃管理等 株式会社小田急エージェンシー：各種広告の代理業務等 シンコースポーツ株式会社：指定管理者制度に基づく公の施設の運営、維持管理業務等 株式会社湘南ベルマーレフットサルクラブ：スポーツクラブの運営管理等

6　審査・協議の概要

小田原市スポーツ施設指定候補者選定委員会により、申請団体の審査及び協議を行った。

(1) 小田原市スポーツ施設指定候補者選定委員会の構成

区　分	氏　名	役　職　等
委員長	和　田　芳　廣	小田原市文化部長
委　　員	川　邊　保　孝	東海大学スポーツプロモーションセンター准教授
委　　員	吉　田　和　枝	小田原市スポーツ推進審議会委員
委　　員	志　村　恵美子	税理士
委　　員	森　川　一　朗	小田原市自治会総連合
委　　員	安　藤　　恵	公益財団法人小田原市体育協会理事
委　　員	野　田　ひろみ	特定非営利活動法人おだわら城下町スポーツクラブクラブマネジャー

(2) 審査・協議結果

事業計画書等の申請書類、プレゼンテーション及び質疑応答の内容を基に、各委員が審査基準に従って申請団体を採点した。

小田原未来共創事業体

審査項目	配点	得点
１　施設の設置目的の達成（配点：３５点）		
管理運営の基本方針	３５	２６

２　関係法令等の遵守及び規程の適切な管理（配点：３５点）		
諸規程の整備状況及び個人情報の保護	３５	２４
３　安定した管理運営の履行に必要な人員及び財政基盤（配点：１４０点）		
経営規模	３５	２１
管理運営体制	７０	４５
収支計画	３５	２０
４　施設の効用を最大限に発揮させる事業計画及びその管理運営能力（配点：１４０点）		
施設の維持管理の内容及び効用発揮の実現可能性	１０５	６８
管理運営経費の縮減	３５	２０
５　利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上（配点：１０５点）		
サービス向上及び利用促進を図るための具体的手法	１０５	７４
６　運営実績、環境への配慮及びその他事業提案（配点：１４０点）		
同様施設の運営実績	３５	２７
環境への配慮	３５	２２
その他運営に当たっての事業提案	７０	５０
７　地域貢献・社会貢献の取組（配点：１０５点）		
地域貢献	７０	４４
社会貢献	３５	２４
（合計）	７００	４６５

小田原スポーツ・文化運営企業体

審査項目	配点	得点
１　施設の設置目的の達成（配点：３５点）		
管理運営の基本方針	３５	２５
２　関係法令等の遵守及び規程の適切な管理（配点：３５点）		
諸規程の整備状況及び個人情報の保護	３５	２４
３　安定した管理運営の履行に必要な人員及び財政基盤（配点：１４０点）		
経営規模	３５	２３

管理運営体制	７０	５１
収支計画	３５	２３
４　施設の効用を最大限に発揮させる事業計画及びその管理運営能力（配点：１４０点）		
施設の維持管理の内容及び効用発揮の実現可能性	１０５	７２
管理運営経費の縮減	３５	２８
５　利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上（配点：１０５点）		
サービス向上及び利用促進を図るための具体的手法	１０５	７４
６　運営実績、環境への配慮及びその他事業提案（配点：１４０点）		
同様施設の運営実績	３５	２６
環境への配慮	３５	２３
その他運営に当たっての事業提案	７０	４４
７　地域貢献・社会貢献の取組（配点：１０５点）		
地域貢献	７０	５８
社会貢献	３５	２５
（合計）	７００	４９６

この結果、小田原市スポーツ施設指定候補者選定委員会としては、小田原スポーツ・文化運営企業体が指定候補者として最も適切であるとの結論に至った。

なお、次の内容を、要望事項として付した。

ア　スポーツ施設の利用状況、市民ニーズ等を踏まえて、市民の主体的なスポーツ活動を支えるよう、効率的な管理運営や利用者サービスの向上を図ること。

イ　小田原市スポーツ施設指定候補者選定委員会から指摘のあった小田原アリーナのトイレ清掃の徹底や３階スペースの有効活用等、現在の課題解決に取り組むこと。

ウ　事業計画書（提案書）に記載した提案事項が着実に履行されるよう努めること。

エ　利用者数、利用料金収入、利用者満足度等について目標値を設定し、ＰＤＣＡサイクルにより管理業務や自主事業等の改善に努め、取組状況を市と共有すること。

オ　自主事業収入の増加等により指定管理料の縮減を図りつつ、事故を未然に防ぐため、必要な修繕費を確保して、施設の老朽化への対応に注力すること。

7　指定候補者

小田原市スポーツ施設指定候補者選定委員会における審査･協議を踏まえ､次の団体を指定候補者として選定した。

(1) 団　体　名　　小田原スポーツ・文化運営企業体

(2) 代 表 者 名　　株式会社スポーツプラザ報徳　代表取締役　安藤　剛

(3) 所　在　地　　小田原市堀之内４５８番地